



2020年3月31日

各位

会社名 パレモ・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 馨
(コード番号：2778 東証・名証第2部)
問合せ先 専務取締役管理担当 永井隆司
TEL (052)581-6800

中期経営計画の計画数値修正に関するお知らせ

当社は、2018年3月30日付で公表しました中期経営計画の最終年度の数値目標を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績目標の修正内容

	2021年2月期 当初目標数値	2021年2月期 修正目標数値
売上高	262億円	241億円
営業利益	10億円	4億10百万円
営業利益率	3.8%	1.7%
期末店舗数	530店舗	487店舗

2. 業績目標の修正理由

2021年2月期を最終年度とした現行の中期経営計画は、3つの基本テーマ「基幹事業の競争力向上」「成長エンジンの創出」「安定成長に向けた人財戦略（確保・育成）」を掲げ、最終年度において売上高262億円、営業利益10億円の数値目標を達成すべく様々な施策に取り組んでまいりました。

これまでの2年間で、アパレル事業において特にレギュラー商品業態でのカテゴリー別MD精度が向上し、基幹事業における業績安定化に貢献するほか、新規出店の拡大につきましても、毎期20店舗の店舗数増の計画を掲げ、300円均一雑貨の「イルーシー300」の出店が加速するなど一定の成果が見られました。しかしながら、アパレル事業の新規ブランドでの出店が計画に届かないほか、雑貨事業におきましては、バラエティ雑貨業態及びバッグ業態で市場全体の落ち込みから既存店の売上高が前年を下回る推移が続くなど、苦戦する局面も見られました。

今後も中期経営計画の基本テーマに則り、最終年度の経営目標達成に向けて基幹事業の強化並びに成長エンジンの創出に努めてまいりますが、直近までの計画の進捗状況はもとより、今般発生しました新型コロナウイルス感染症拡大に伴う客数の大幅な減少の影響が大きいことから、上記目標への修正に至りました。

当面は新型コロナウイルスに伴う環境変化に適切に対応するとともに、影響終息後における新たな成長に向けた次期以降の中期経営計画につきましても併せて検討してまいります。

※上記目標数値につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後新型コロナウイルス感染症拡大の動向をはじめとする様々な要因によって実際の業績・結果は目標数値と異なる場合がありますので予めご了承ください。

以上